

2020年12月14日

各 位

CDP 水セキュリティにおいて、2年連続「Aリスト」に選定

日産化学株式会社（本社：東京都中央区、社長：木下小次郎）は、環境分野で世界的に権威のある CDP から、持続可能な水資源管理に特に優れた企業として、「水セキュリティ」分野において2年連続で「Aリスト企業」に選定されましたので、お知らせします。

CDP は、環境問題に高い関心を持つ世界の機関投資家や主要購買企業の要請に基づき、企業や自治体に、気候変動対策、水資源保護、森林保全などの環境問題対策に関して情報開示を求め、また、それを通じてその対策を促すことを主たる活動としている非営利組織です。2020年度は、世界の時価総額50%強となる9,600社強の企業がCDPを通じて環境情報開示を行いました。

当社は「優れた技術と商品・サービスにより、環境との調和を図りながら、社会に貢献する」ことを企業理念としており、マテリアリティへの取り組みの1つとして掲げている飲料水用殺菌消毒剤などの製品によって環境への配慮を推進しております。

今回の「Aリスト企業」選定は、これに加え、化学の製造業として水の適正使用や排水管理の確実な実施、当社における水に関するリスクや機会についての積極的な開示が評価されたものと考えています。

当社は今後も、企業理念のもと、事業活動を通じてESGへの取り組みをより一層充実強化することで、社会の持続的発展に貢献してまいります。



本件に関するお問い合わせ先

日産化学株式会社 経営企画部 CSR・広報室
(東京都中央区日本橋2-5-1 日本橋高島屋三井ビルディング)

TEL:03-4463-8123

E-mail: csr_pr@nissanchem.co.jp